

OYAMA レク DAY ドッジボール交流会ルール 2026



1 試合の流し方

- ※ 1試合時間は5分間とする。
- ※ 対戦チームの人数が違う場合も人数調整はしない。怪我等による途中交代も原則無しとする。(人数減で続行、当該選手の復帰はあり) 但し試合成立の最低ラインは6名とし、5名以下の場合、該当チームは棄権とする。
- ※ 見学の選手は輪番とし、だれもが同じようにコートに立てるようにする。
- ※ 試合に出場できるのは申込時点で申込書に記載されている者のみとする。複数チームが出場している団体についても申込書に記載されているチームのみでの出場とする。
- ① 対戦チームのコートを決め、センターラインに向かい合わせに並ぶ。
- ② じゃんけんで最初のボールを決め、「お願いします。」のあいさつをして、内外野で準備。(外野は1名)
- ③ 全コート準備ができたなら、本部の合図(ブザー)で試合開始。
- ④ ア;試合時間終了の合図、または、イ;内野が全員アウト、の場合、すぐにその場に座る。
- ⑤ 上記アの場合、外野の人数を数え、勝敗を決める。
- ⑥ 終了後は再びセンターラインに並び、「ありがとうございました。」のあいさつをして解散。

2 勝敗の決定

- ① 終了時の外野の人数が少ないチームが勝ち。→外野が同数の場合、外野同士でじゃんけんを行い、勝ちの多いチームの勝利とする。
- ② お互いに同数の場合、外野代表のじゃんけんで決める。

3 順位の決定

- ① リーグ戦の勝敗数で決める。
- ② 勝敗数が同じ場合は、チーム代表者のじゃんけんで順位を決める。

4 ルール

(1) アウトとセーフの判断

- ① 相手のノーバウンドのボールに当たる、または取れなかった場合 → アウト
- ② ノーバウンドのボールで2人以上が連続して当たった場合 → 最初の1名のみアウト
- ③ 顔・頭に当たった場合はセーフ
- ④ 味方に当たったボールを、味方がノーバウンドでキャッチした場合 → 当たった選手はセーフ
- ⑤ ワンバウンドして体に当たった場合 → セーフ
- ⑥ 相手の投球にファールがあった場合 → 当たってもセーフ

(2) 主なファール

- ① 投げるときにラインを越える → 相手の内野ボール
※投げるときに踏む、投げた後に踏む・入るのは口頭注意
- ② ボールを取るときにラインを踏む → 相手ボール
- ③ 相手コートに転がっているボールを、コート外から手でかき寄せるのは禁止(空中のボールはOK)
- ④ 壁に当たったボールが相手内野に入った場合 → 外野ボールから再開

(3) その他

- ① 外野(元外野含む)が相手内野をアウトにした場合、内野に戻ることができる。
ただし、外野が0人になる場合やそのタイミングで入らなかった場合 → 内野に戻る権利は消滅(再び相手内野をアウトにしないと戻れない)
- ② 内野同士、外野同士の受け渡しは禁止(ボールをとった選手が投げる)

★撮影について 自チームの選手のみ撮影可 フロアでの撮影は不可 SNS等への掲載は禁止